

熊本県立荒尾支援学校進路便り 7月号 (NO. 27)

わーく&らいふ

平成30年7月6日 進路指導部 発行

■ CONTENTS ■

★特集「重複障がい学級のキャリア教育」第1回施設見学・施設体験★

特集「重複障がい学級のキャリア教育」 第1回 中学部施設見学・高等部施設体験

重複障がい学級では、中から高へと段階的にインターンシップを実施しています。(中学部では施設見学、高等部では施設体験を実施。(下表参照))

この学習は保護者も見学や体験に参加することが大きな特徴で、生徒は直接サービス体験、保護者は直接情報収集(施設長との懇談等)を繰り返しながら、自分(お子様)に合った施設を選ぶための、貴重な情報収集の場になるよう計画します。

今回のわーく&らいふは、重複障がい学級で5月～6月にかけて実施した第1回施設見学・施設体験のようすを特集します。

中学部1年生にとっては初めての施設見学、そして高等部にとっては進路を決める大事な施設体験となりました。

1 中学部の施設見学

中学部では、今年度から生徒達の見学活動を重視した取り組み

荒尾支援学校重複障がい学級のインターンシップ

「施設見学・施設体験」について

中学部(6名)

高等部(3名)

施設見学

【第1回】6月下旬に半日
【第2回】11月下旬に半日

施設体験

【第1回】6月下旬に一日間
【第2回】9月下旬に一日間

・はじめての環境(人や場所)での活動

・卒業後の生活を知る。

・いろいろな施設があることを知る。

・自分らしい卒業後の生活について考える。

・施設での生活に慣れる。

・施設との関係を築く

・進路先を選ぶ

を始めました。

この学習は3年間をかけて有明圏域の生活介護施設(6施設予定)を見学する計画とし、主に重複障がい学級の先輩方が利用する施設を網羅するよう計画しています。

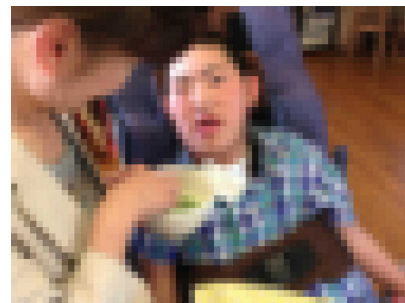
このように中学部時代に様々な施設を見学することで、高等部での進路への手がかりを多く集め、本人に合った施設を見つけ、高等部の施設体験へとつなげていきます。

また、施設の活動や利用者の方の様子を見学することで、生徒が卒業後の生活に必要な力に気づいたり、卒業後の生活に向けての意欲を高めたりする「キャリア意識の向上」も重要なねらいのひとつです。



見学の様子①きらきら(玉名市)

中学部の生徒3名で見学に行きました。紙すきやリズム体操の様子を見学させていただいた後、実際に体験もさせていただきました。リズム体操は、初めての体験でしたが利用者の方と一緒に音に乗って活動を楽しみました。活動後は、事前に考えてきた内容を基に、利用者の方へのインタビューを行いました。とても貴重なお話を聞けて、生徒達も大満足でした。3月に卒業したばかりの先輩達にも会えて、とても充実した見学となりました。

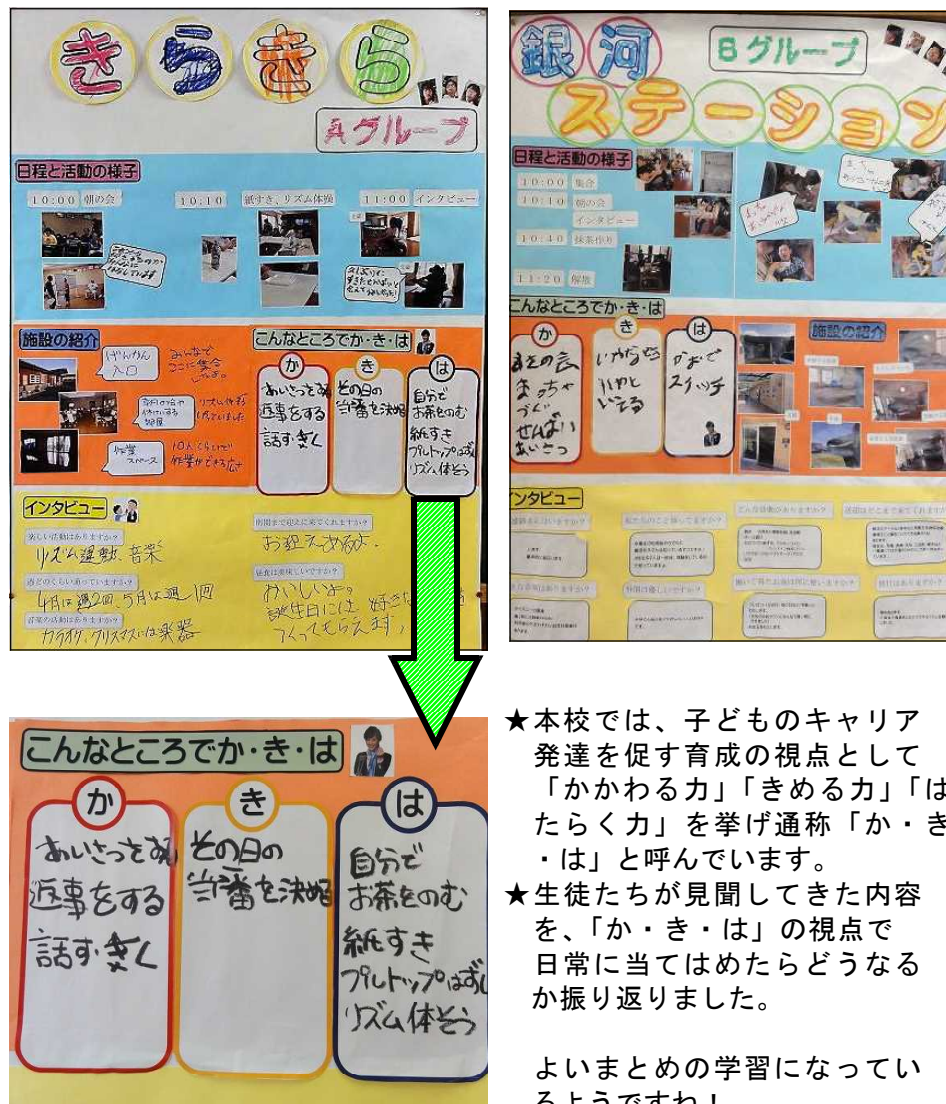


見学の様子②銀河ステーション(和水町)

中学部の生徒4名で見学に行きました。朝の会を見学した後、利用者の方にインタビューをしました。「働いて得たお金は何に使いますか？」という質問に、「父の日や母の日のプレゼントに使います。」という答えに、参加していた教師も思わず感心してしまいました。その後は、お茶会の活動に参加しました。利用者の方が立てた抹茶を生徒達がいただきました。普段では中々体験できな

いことができたととても貴重な経験になりました。

今回、見学した内容は生徒達が一枚の模造紙にまとめて、重複棟に掲示しています（下の写真です）。とてもよい掲示になっていますので学校に来られた際は、是非ご覧ください。



- ★本校では、子どものキャリア発達を促す育成の視点として「かかわる力」「きめる力」「はたらく力」を挙げ通称「か・き・は」と呼んでいます。
- ★生徒たちが見聞してきた内容を、「か・き・は」の視点で日常に当てはめたらどうなるか振り返りました。

よいまとめの学習になっているようですね！

2 高等部の施設体験

高等部では、中学部での見学活動で得た施設の知識を基に、卒業後に利用したい施設を選び、丸一日の施設体験を行っています。1年間に6月と9月の2回（2カ所）程度、高等部の3年間で6カ所程度の体験をします。

当日は卒業後のリハーサルと捉え、朝のつどいから午前の活動、昼食、午後の活動と、ほぼ丸一日活動することで、親子共々、卒業後の生活をより具体的に考えられるよう配慮しています。

体験の様子① たまきな荘（玉名市）

高等部の生徒1名が、音楽療法や習字のクラブ活動に体験参加させていただきました。音楽療法では、利用者の方の好きな曲と一緒に歌ったり楽器を使って演奏したりしました。習字のクラブ活動では、習字の先生に見本を書いていただき、実際に筆を使って文字を書きました。

また、館内を周り、入浴室等を見学しました。



体験の様子② SUN☆フラワー（荒尾市）

卒業後の進路として利用を考えている高等部生徒1名が体験しました。

紙すきの作業に参加し、午前中は、紙すきの材料になる牛乳パックを細かくちぎりました。午後は、手漉き和紙でできたハガキに色紙を貼ってきれいに飾り付けました。

また、休憩時間には先輩が調理場で働いている様子も見学しました。



編集後記

今回の中学部の施設見学・高等部の施設体験を通して、生徒一人一人が自分の卒業後の生活を考えるととてもよい機会になったと感じました。協力してくださったみなさま、ありがとうございました。（金子）